生産性向上
省スペースを実現する
協働ロボットシステム

FD-VC8/小型コントローラ

International Robot Exhibition 2025

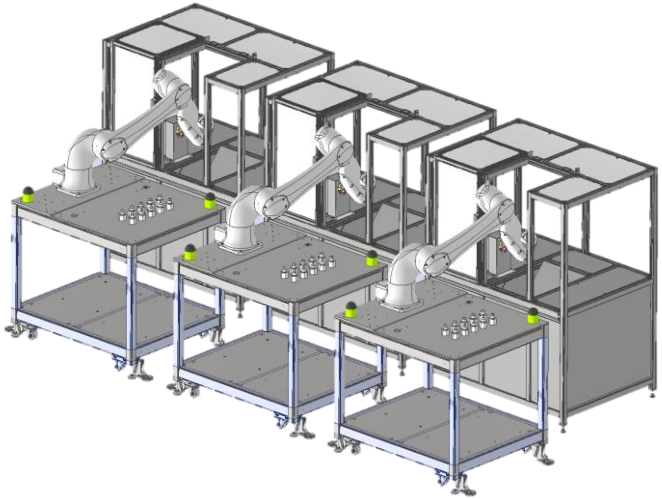
ロボット導入時の課題

■ 導入コスト：高い

▶ ロボットとコントローラが複数台必要

■ 協働ロボット：動作が遅い

▶ 安全優先のため最高速度が1,000 mm/秒

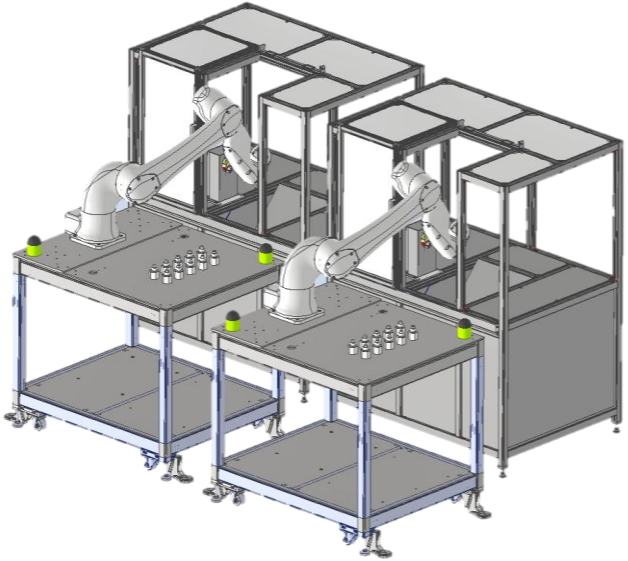


ダイヘンの新たな協働ロボットシステムが解決します

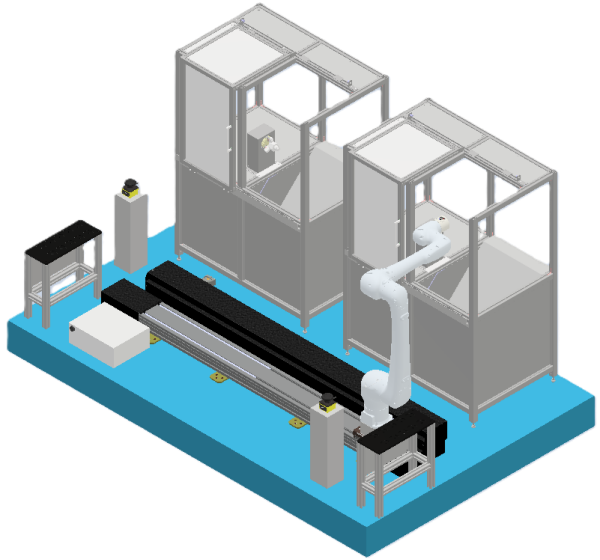
導入コストの低減

スライダーと組合わせて作業範囲を拡張

- ▶ 複数工程をロボット1台で自動化
- ▶ 新小型コントローラ1台でスライダーも動作可能



導入コスト
30%削減



生産性の向上と省スペースの両立

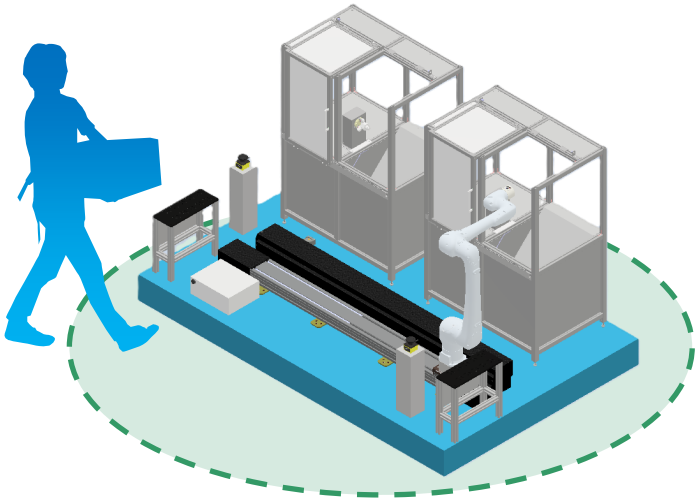
人が近くに居るときは…

協働モード

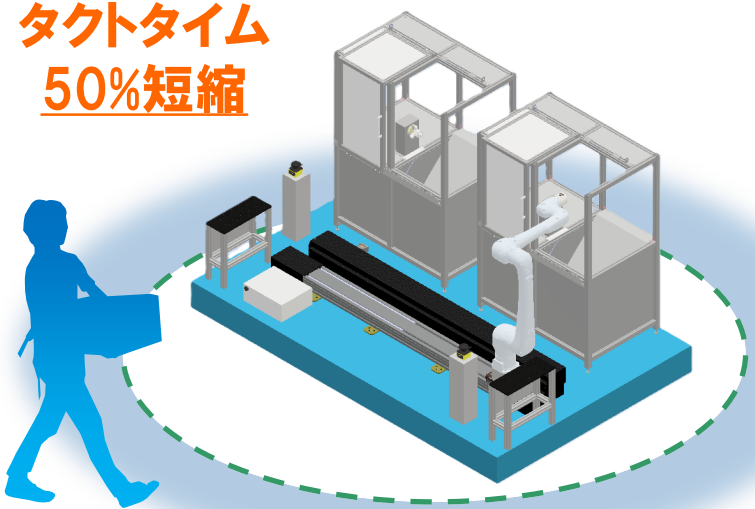
自動切換

周囲に人が居ないときは…

高速モード



タクトタイム
50%短縮



最大速度：1,000 mm/秒

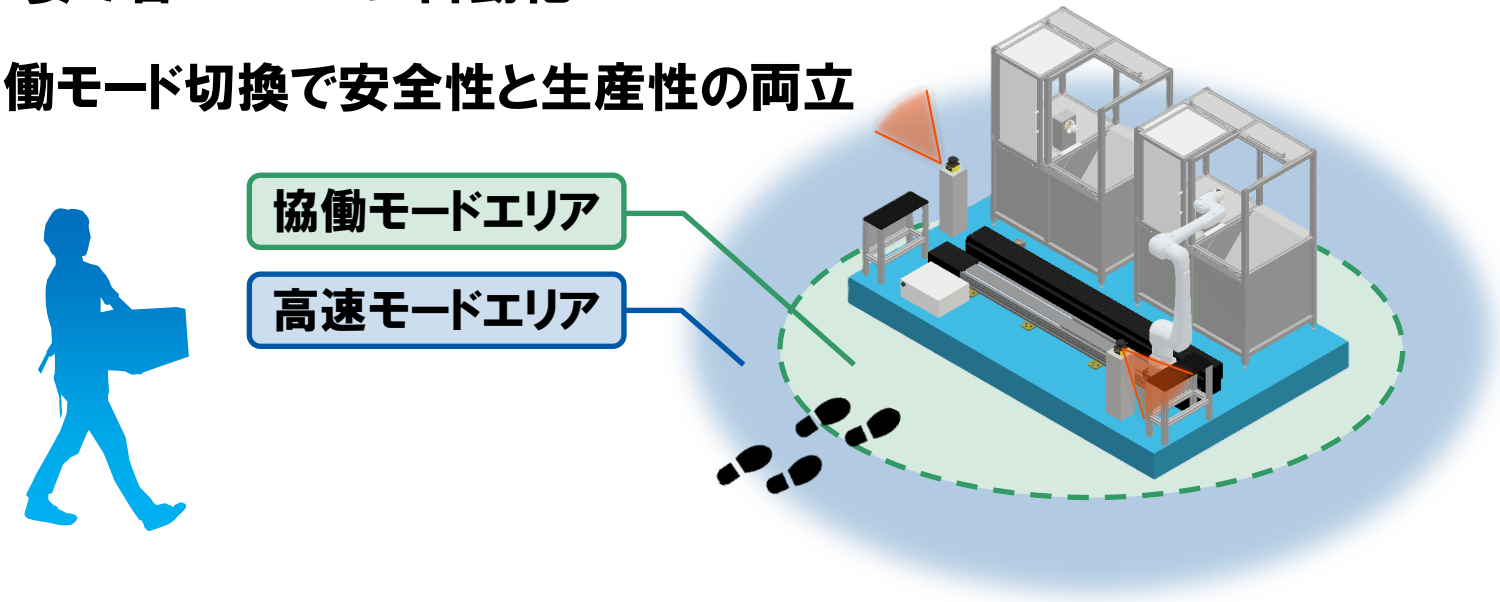
最大速度：2,000 mm/秒

実演：加工機への搬入出

2か所の搬入出作業を協働ロボット1台で自動化

▶ ワークの補充や回収は人が実施
安全柵不要で省スペースに自動化

高速/協働モード切換で安全性と生産性の両立



汎用協働ロボットと新小型コントローラ

汎用協働ロボットFD-VC8

- 8kg可搬
- 1.5m超え 最長クラスのロングリーチ
- ロボット先端に操作ボタンを標準搭載

FD-VC8

新小型コントローラ

- 業界最小クラスの小型化を実現（当社従来比体積75%減）
- コントローラ1台で外部2軸まで制御可能
- AIチップ搭載により自律化を実現
- 電力モニタ機能で消費電力を可視化

AI搭載

新小型コントローラ

ダイヘンの新たな協働ロボットシステムが
工場の生産性向上と省スペース化に
お役立ていただけます

DAIHEN